

## 見附駅周辺まちづくり協議会（第2回協議会） 議事録（概要）

### 1 開催日時等

日時：平成29年5月30日（火）13：30～15：00

場所：見附市役所4階401会議室

### 2 議事概要

- ・見附駅東口側における交通導線の3つの方向性（A-1案、A-2案、B案）を示し、意見交換を行った。

### 3 主な意見

#### <交通計画全般（A-1・A-2・B案共通）について>

・改札までの距離が遠くないか。もう少し近くないと駐車場を使いたいという気にならないのではないか。

・ロータリーの面積は今より小さくなるか。現状よりロータリーが狭くなるともっと渋滞が多くなると想定される。

→（事務局）ロータリー自体は今の面積よりも小さくなるが、ロータリーの面積と新設する駐車場の面積を足せば今よりも一般車両が駐停車できる面積は大きくなる。

・今の駅前広場は入口と出口が分かれているが、改修案ではどの案も出入口は1箇所になるということか。

→（事務局）今後の警察協議等によるが、一般的には交差点に近接して駅前広場などの出入口を別に設けることは避けることが交通安全のために原則となっている。

・橋上に改札ができたときに今の駅舎内の改札はどうなるか。

→（事務局）現況の改札が残るかどうかは今後協議していかなければならないが、今回の計画はあくまで現況の改札を撤去して橋上に改札を集約する前提の計画。

・現状の利用方法のように、ロータリー内のどこでも駐停車できることを前提とすれば、今のまま何も変えない方がよいということになる。現状を前提とするのではなく、我々も考え方を換え、渋滞が起きている課題をどうすれば解決できるかを考えなければならない。

#### <A-1案（一般車両はロータリー内で駐停車の両方可能）について>

・A-1案は公共交通機関と一般車両の出入口が一箇所に集まっているため危険性が高い印象を受ける。

・学生はどうしてもギリギリに行動するため同じような時間帯に利用者が集中してしまい、駅前の県道が渋滞してしまう状態は解消されないとされる。

・むしろ駅前広場に一般車の駐停車は出来ないA-2案のような状態にした方が良くないかなという印象。

#### <A-2案（一般車両はロータリー内で降車のみ可能）について>

・A-1案より良いと思う。ただし駅前広場から出る交差点が右折禁止という計画になっており、ここが右折禁止になると駅前の県道（セブンイレブンの交差点部分）が渋滞するのではないか。

#### <B案（一般車両はロータリー内に入れない）について>

・駅前広場から一般車両を排除することが本当に望ましいのか疑問。

・バスの利便性を高めるだけでなく、一般車両と共存共栄を図るといふか、市民の理解が得られた中で行う必要がある。

### <交流広場、公共空間の利活用について>

- ・交流広場では何ができるのか。
- ・交流広場の具体性が無いなかで交流広場を大きく確保するのは理解されないのではないか。

### <その他>

- ・見附駅周辺は今町と見附を繋ぐ場所であり、観光で来た人が最初に訪れる場所であるため、見附市の顔としての駅は大事だと思う。
- ・今回が見附駅周辺を大きく変えるめったにないチャンスである。
- ・今送り迎えをしている人の意見でも、5年後には送り迎えをしていない。そのときに今の経験ですべて決めていくと困ったことになりかねない。
- ・どういうシナリオが平行してあって、その中でこの駅前広場がどうあるべきかという議論をしないと不確定なことは考えない計画になってしまう。
- ・機能論だけで判断できるところばかりではなく、どんな人がいるか、どんな使い方をしたいかということも膨らませていかないと将来が見えづらいのではないか。